

令和8年4月 渋川市議会議長記者会見

- ・日時 令和8年4月2日（木）
午後2時00分～
- ・場所 市役所本庁舎3階 応接室

1 令和8年3月定例会の議決結果について

2 その他

令和8年3月渋川市議会定例会議決一覧表

◎選 挙

議案番号等	件 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議決の 結 果
選 挙	渋川市選挙管理委員及び補充員の選挙	8. 3. 25	8. 3. 25	選 挙

◎議員提出議案

議案番号等	件 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議決の 結 果
議員提出議案 第1号	議案第34号 令和8年度渋川市一般会計予算に対する附帯決議	8. 3. 19	8. 3. 25	原案可決 全員一致
議員提出議案 第2号	渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例	8. 3. 24	8. 3. 25	原案可決 全員一致
議員提出議案 第3号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	8. 3. 24	8. 3. 25	原案可決 全員一致
議員提出議案 第4号	事務調査経費の決議	8. 3. 25	8. 3. 25	原案可決 全員一致

◎市長提出議案

議案番号等	件 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議決の 結 果
報告第1号	市長専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	8. 2. 27	8. 2. 27	報 告
報告第2号	市長専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	8. 3. 23	8. 3. 25	報 告
報告第3号	市長専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて)	8. 3. 23	8. 3. 25	報 告
議案第8号	市長専決処分の報告と承認について(令和7年度渋川市一般会計補正予算(第7号))	8. 2. 27	8. 2. 27	承 認 全員一致

議案第9号	市道の廃止について	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第10号	市道の認定について	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第11号	財産の無償貸付について	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第12号	第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の策定について	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第13号	渋川市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第14号	渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第15号	渋川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第16号	渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第17号	渋川市スポーツ推進審議会条例及び渋川市体育施設条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第18号	渋川市災害弔慰金の支給等に関する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第19号	渋川市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第20号	渋川市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第21号	渋川市特定乳児等通園支援事業の利用料に関する条例	8.2.27	8.3.6	否 決 多 数 決
議案第22号	渋川市立認定こども園条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第23号	渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 多 数 決
議案第24号	渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 多 数 決
議案第25号	渋川市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第26号	渋川市火入れに関する条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致

議案第27号	渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第28号	渋川市消防団条例の一部を改正する条例	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第29号	令和7年度渋川市一般会計補正予算(第8号)	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第30号	令和7年度渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第31号	令和7年度渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第32号	令和7年度渋川市介護保険特別会計補正予算(第4号)	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第33号	令和7年度渋川市農産物直売事業特別会計補正予算(第1号)	8.2.27	8.3.6	原案可決 全員一致
議案第34号	令和8年度渋川市一般会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 多数決
議案第35号	令和8年度渋川市国民健康保険特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 多数決
議案第36号	令和8年度渋川市後期高齢者医療特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 多数決
議案第37号	令和8年度渋川市介護保険特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第38号	令和8年度渋川市農産物直売事業特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第39号	令和8年度渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第40号	令和8年度渋川市小野上温泉事業特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第41号	令和8年度渋川市交流促進センター事業特別会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第42号	令和8年度渋川市水道事業会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第43号	令和8年度渋川市下水道事業等会計予算	8.2.27	8.3.25	原案可決 全員一致
議案第44号	渋川市副市長の選任の同意について	8.3.23	8.3.25	同意 全員一致

議案第45号	渋川市教育委員会委員の任命の同意について	8. 3. 23	8. 3. 25	同 意 全員一致
議案第46号	渋川市教育委員会委員の任命の同意について	8. 3. 23	8. 3. 25	同 意 全員一致
議案第47号	渋川市監査委員の選任の同意について	8. 3. 23	8. 3. 25	同 意 全員一致
議案第48号	人権擁護委員候補者の推薦について	8. 3. 23	8. 3. 25	同 意 全員一致
議案第49号	渋川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	8. 3. 23	8. 3. 25	原案可決 多数決
議案第50号	渋川市特定乳児等通園支援事業の利用料に関する条例	8. 3. 23	8. 3. 25	原案可決 全員一致
議案第51号	令和8年度渋川市一般会計補正予算（第1号）	8. 3. 23	8. 3. 25	原案可決 多数決

令和8年3月定例会において賛否の分かれた表決結果一覧

●:賛
○:反対

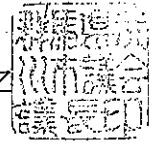
	中澤 功史	埴田 裕之	高野 佳美	高澤 幹	福島 丘泰	後藤 弘一	反町 英孝	板倉 正和	田村 なつ江	田中 猛夫	山内 崇仁	田邊 寛治	安力川 信之	加藤 幸子	茂木 弘伸	須田 勝	望月 昭治	角田 喜和	
議案第21号 渋川市特定乳児等通園支援事業の 利用料に関する条例	○	●	●	●	○	●	○	○	●	●	●	●	△	●	○	●	●	●	●
議案第23号 渋川市国民健康保険税条例の 一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○
議案第24号 渋川市福祉医療費の支給に関する 条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○
議案第34号 令和8年度渋川市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○
議案第35号 令和8年度渋川市国民健康保険 特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○
議案第36号 令和8年度渋川市後期高齢者医療 特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○
議案第49号 渋川市議会の議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の一部を 改正する条例	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○
議案第51号 令和8年度渋川市一般会計 補正予算(第1号)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	●	○	○	○	○	○

※安力川議長は表決には参加せず、可否同数の場合のみ裁決します。

渋議第96号
令和7年12月11日

渋川市長 星名建市 様

渋川市議会議長 安カ川 信 之



渋川市特別職報酬等審議会の開催について（依頼）

このことについて、速やかに渋川市特別職報酬等審議会を開催し、下記事項について諮問されるよう依頼します。

記

1 諮問を要望する事項

渋川市議会議員報酬及び渋川市議会政務活動費の増額

2 要望する理由

現在の議員報酬については、合併前の旧渋川市の報酬を踏襲しており、平成6年3月定例会において決定されたもので、31年間改正されることなく現在に至っています。この間、議会としては、定数削減を実施し、議員定数を18人へと大きく削減を図り、身を切る改革を行ってきました。

社会情勢の変化や物価上昇はもとより、様々な課題が山積している昨今、市民から市議会に求められるものは増加しており、それらに適切に対応するため、より活発に充実した議員活動を行い、研鑽を重ねていく必要があります。

また、議会の活性化を図るため、多様な人材確保の観点からも適正な報酬額が必要と考えます。

これらを踏まえ、議会改革委員会で検討した結果、議員報酬及び政務活動費の増額について可決されました。

つきましては、別紙の増額（案）を参考に、審議していただきたくお願い申し上げます。

議員報酬額及び政務活動費の改正について

【報酬額改正案】

(1) 議長 月額 435,000円 → 470,000円
(35,000円増額)

(2) 副議長 月額 390,000円 → 440,000円
(50,000円増額)

(3) 議員(常任委員長及び議会運営委員長)
月額 365,000円 → 420,000円
(55,000円増額)

(4) 議員(常任副委員長及び議会運営副委員長)
【新規】 月額 415,000円

(5) 議員 月額 360,000円 → 410,000円
(50,000円増額)

【政務活動費改正案】

議員一人あたり

年額 180,000円 → 240,000円
(60,000円増額)

【改正の理由】

今回の市議会議員の報酬及び政務活動費の見直しについては、少子高齢化や多様化する地域課題に対応するため、「多様な人材の確保」と、議員活動における「責務の増大」、「業務量の増加」等を総合的に勘案し、適正な水準への改正をお願いするものです。

これは、我々議員が将来にわたって市民の代表として「質の高い」議会運営と「責任ある仕事」を実現し、「議会の活性化」を図るために不可欠な措置であると考えています。

とりわけ、現在の議員報酬額は平成6年3月定例会で決定されたもので、31年間改正することなく現在に至っており、この間の社会情勢の変化や物価上昇に見合っているとは到底言えません。

今回の報酬額改正は、今の時代に即した適正なものであり、市民の皆様には活発で透明性のある議会運営を通じて、ご理解いただけるものと考えています。

人第 38 号
令和8年3月11日

渋川市議会
議長 安カ川 信之 様

渋川市長 星 名 建 市
(公 印 省 略)

渋川市特別職報酬等審議会の答申について

このことについて、渋川市特別職報酬等審議会会長から、別添写しのとおり答申
がありましたので、御通知申し上げます。



令和8年3月11日

渋川市長 星 名 建 市 様

渋川市特別職報酬等審議会
会 長 入 澤 達 也

特別職の報酬等について（答申）

令和8年3月11日付けで諮問のあった特別職の報酬等について検討した結果、次のとおり答申します。

なお、質の高い議会運営と責任ある議員活動の実現、議会の活性化を図ることで、渋川市をよりよくするために一層努めてほしいとの強い思いを込めた答申であることを、市議会議長に対し申し伝えていただきますよう付記します。

記

1 渋川市議会議員報酬を次のとおりとする。

特別職名	報 酬 月 額
議長	470,000円
副議長	440,000円
常任委員長及び 議会運営委員長	420,000円
常任副委員長及び 議会運営副委員長	415,000円
議員	410,000円

2 渋川市議会政務活動費は、諸般の情勢等を慎重に検討した結果、額の改定を見送る。



厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

地方分権及び地方創生の進展とともに、加速する人口減少社会への対応が、我が国の将来にとって喫緊の政治課題となっています。地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増しています。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民とのコミュニケーションを深めるとともに、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められています。このような活動範囲の広がりに伴い、近年においては議員の専門化が進んでいます。

一方、今日では、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員のなり手も会社員等からの転身者が期待されています。

地方議会議員が厚生年金に加入できるようになれば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うこととなります。多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられます。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和8年3月25日

渋川市議会議長 安カ川信之

衆議院議長 森 英 介 様

参議院議長 関 口 昌 一 様

内閣総理大臣 高 市 早 苗 様

内閣官房長官 木 原 稔 様

総務大臣 林 芳 正 様

財務大臣 片 山 さ つ き 様

厚生労働大臣 上 野 賢 一 郎 様